

独立行政法人空港周辺整備機構の平成 27 事業年度評価結果の主要な反映状況

1. 役員人事への反映について

役員人事への反映	
----------	--

2. 法人の運営、予算への反映について

評価項目	27 事業年度評価における主な指摘事項	平成 28 及び 29 年度の運営、予算への反映状況
国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	特になし	
業務運営の効率化に関する事項	2. (1) 今後は、中期目標期間の最終年度までに、組織・定員の見直しを着実に実施し、業務の効率化をはかることが課題である。	<p>○平成 28 年度 平成 29 年 4 月当初から事業三課体制を二課体制（組織全体としては四課体制を三課体制に 25%削減）に再編合理化するため、組織規程の改正を行った。併せて、組織定員についても管理職 1 名を含めた職員 2 名の削減（職員 28 名を 26 名に 7.1%削減、総人件費は年間約 1 千 3 百万円削減）を行うことを決定し、組織再編合理化のための準備を全て完了した。</p> <p>○平成 29 年度 中期目標期間の最終年度である当該年度末に達成する予定であった組織・定員の見直しを年度当初までに 1 年間前倒しで完了させたことにより、平成 29 年度の総人件費削減額を最大化する見込みである。</p>
財務内容の改善に関する事項	特になし	
その他の事項	特になし	